

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		公平委員会事務		課名	総務文書課	事業No.	6
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
法令・例規等		地方公務員法					
		職員団体の登録に関する条例					
事業目的	対象	職員及び職員団体等					
	意図	中立的委員会としての責務を全うする。					

2 事業内容

2年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	・令和2年6月17日、10月28日に委員会を開催し、職員団体の登録変更と委員研修を併せて行いました。 ・研修への参加については、新型コロナウイルス感染症の影響により全国公平委員会連合会北信越支部総会等は書面決議により行われ、研修会等の開催は中止されました。			定例委員会の開催（2回）				61			
				総会又は研修会への参加				38			
その他の経費				0							
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	定例委員会の開催	回	2	1	2	1	2	1	2	2	
	総会又は研修会への参加	回	3	2	3	1	2	1	2	1	
2年度 決算 (千円)	予算額		305		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		99								
	財源の 状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		99									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	1	11	1	305	99	公平委員会費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・研修会等において具体的な係属事案が取り上げられず、公平委員が実務的な知識を習得しにくい状況があります。 ・新型コロナウイルス感染症対応により、研修会が開催されず委員の知識向上が図ることができませんでした。
上記の課題解決のための有効策	・勤務条件に対する措置要求や不利益処分に対する不服申立てについて、必要な資料を収集し、独自に学習会などの機会を設ける必要があります。
次年度に向けての取り組み	・長野県公平委員会連合会の事業への参加のほか、公平委員会の会議での研修を実施する取組を進めます。